

ファイリングキャビネット

引出しを引くだけで、書類が見つけ出せます。
むだのない統一のとれたファイリングが可能です。



情報社会の現代では、情報量が増え続ける一方です。
情報を系統立てて、分類・保管し、必要な時に手早く検索できる
システムが求められています。
そんな要望にお応えしたのが“ファイリングキャビネット”。
情報の最適な分類をサポートする設計と、確かな品質の堅牢な造り。
快適なオフィスライフのお手伝いをいたします。

書類の収容枚数とフォルダーガイドの枚数基準表

種類	枚数	1フォルダー内	1抽出の枚数	2段キャビネット	4段キャビネット
書類	約50~80枚	2,500~3,000枚	5,000~6,000枚	10,000~12,000枚	
個別フォルダー	50~80枚	100~150枚	200~300枚		
雑フォルダー	5~10枚	10~20枚	20~40枚		
第1ガイド	ガイド1枚につき 10枚程度	3~5枚	6~10枚	12~20枚	
第2ガイド		5~10枚	10~20枚	20~40枚	
(索引カード)		3~5枚	6~10枚	12~20枚	

※尚、カードキャビネット（2列型）の場合は上記の2倍収容できます。

●オールロック機構

一箇所のロックで、すべての引出しが同時に施錠できるオールロック機構付き。
便利で確実に保管できます。



●ラッチ機構

引き手を引くだけで、自動的にケリコミ（仮錠安全装置）がはずれ、スムーズに引出しが開けられます。



●サスペンションレール

高度な設計と確かな部品構成が、いつまでも滑らかなスライドを保ち続けます。



●仕切板

約30mm間隔で調節できます。書類の量に応じてセットして下さい。



●ハンガーフレーム

ハンガーフォルダーで書類を整理するときに使用して下さい。
※ハンガーフレームはオプションです。



●引出しのカバー

正面板裏カバーには、適度な膨らみをもたせてあるので、手前のフォルダーが楽に取り出せます。

